

事業番号	05 07 05	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	難病及びその他疾病対策事業		部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
			実施期間	H6 ~	E-mail	hoken-shippe@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	健康長寿日本一を維持					
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実					

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)	【現 状】 難病：難病法の施行に伴い平成27年度から難病相談支援センターの相談員を2名に増員し体制の強化を図るとともに、保健福祉事務所における交流会等の充実、また難病対策連絡会議等で多職種による連携を図り、難病医療提供体制について検討。 骨髄：近年の取組みによりドナー登録者数は増加傾向にあるが、年齢制限のあるドナー登録者の高齢化や、仕事や収入等の理由により提供を断念するドナーがあり、若年層ドナーの確保と、骨髄等の提供に係るドナーの負担軽減が課題である。
	【目指す姿】 難病：難病患者が地域で安心して療養しながら暮らしを続けていけるよう、難病相談支援センター及び保健福祉事務所における相談等患者支援体制の充実。難病診療連携拠点病院を中心とした、早期に正しい診断をつけるための難病診療体制の構築。 骨髄：関係機関と協力した普及・啓発の推進によりドナー登録者を確保するとともに、県民がドナー登録及び骨髄等の提供をしやすい社会の実現を目指す。 その他疾病：正しい意識の普及啓発、医療の質の向上に努め、地域における疾病対策の推進を図る。
	【実施内容】 難病対策推進事業、骨髄提供希望者登録推進事業、生活習慣病対策推進事業、アレルギー疾患対策推進事業等

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度		
															事業 コ ス ト	前年度繰越	0	0
																現計予算	2,567,073	2,634,230
															予 算 額	合計(A)	2,567,073	2,634,230
																うち一般財源	1,528,137	1,547,286
															事 業 コ ス ト	決算額(B)	2,535,077	2,604,181
																職員数(人)	2.2	2.2

成果指標設定理由	①②難病患者の生活上の不安が大きいかを踏まえ、難病相談支援センター及び保健福祉事務所における患者支援の回数、また難病患者等ホームヘルパー養成研修受講者数を成果目標に設定。 ③当該値の上昇はドナー登録者数の増加に起因するため、成果目標に設定。
----------	---

達成状況の分析	①②新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からヘルパー養成研修は中止、難病相談会・交流会等は大幅に縮小となった。通常業務が実施できない状況にあり、目標達成には至らなかったと考えられる。 ③骨髄バンク推進月間(10月)の啓発活動、高校卒業生への啓発チラシ配布、長野県骨髄バンクドナー助成事業実施等により順調に順位を上げており、目標は達成できたと考えられるが、今後も継続して周知啓発活動を行うことが重要である。
---------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 難病相談支援センターにおける患者支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・難病相談支援員による療養・日常生活・就労等各種相談及び支援 相談実績4,558件(電話、訪問、面接による)</li> <li>・難病患者等コミュニケーション支援(支援者に対する個別支援)</li> <li>・患者等の自主的活動に対する支援、患者交流会等の支援</li> <li>・保健所が実施する医療生活相談会等への協力</li> </ul> </li> <li>✓ 保健福祉事務所における患者支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師による訪問・電話・面接等の相談支援 相談実績1,766件</li> <li>・医療生活相談会・患者交流会 計19回開催</li> <li>うち、難病患者の支援者を対象とした研修会 計2回開催</li> </ul> </li> </ul>	 <p>難病相談支援センター</p>
------	---	---

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定難病の疾患数は増加しており、疾患は多岐に渡るため、患者及び家族、支援者等の相談窓口の必要性は高まっている。</li> <li>・病気の進行に合わせ、適切な時期に適切な支援が必要になるが、難病患者に関わる支援者が学べる機会が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談のニーズは高まっているため、難病相談支援センター相談員及び保健福祉事務所保健師等により、今後も難病患者及び家族等に対し、電話・面談・訪問等による支援を継続する。</li> <li>・難病患者の個性にあわせた、適切な療養生活支援ができるよう支援者に対する研修会の開催を継続する。</li> </ul>

事業番号	05 07 05	細事業一覧（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■点検
事業名	難病及びその他疾病対策事業		部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
1	難病対策推進事業		2,534,368 千円	2,604,105 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	特定医療費助成事業	直接	特定医療費受給者16,433名（令和2年度末現在）に対し、指定難病の治療に係る医療費自己負担分（患者一部負担額を除く）の医療給付を実施した。	
2	特定疾患治療研究等事業	直接	特定疾患、先天性血液凝固因子障害及び特定疾病等の受給者123名（令和2年度末現在）に対し、治療に係る医療費自己負担分（患者一部負担額を除く）の医療給付を実施した。	
3	難病地域支援対策推進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談実績 1,766件（電話、訪問、面接）</li> <li>交流会・研修会等開催実績 19回 参加者309名</li> </ul>	
4	難病相談支援センター事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談実績 4,558件</li> <li>電話・面談・訪問等による相談支援、患者会支援等の実施</li> </ul>	
5	難病患者等ホームヘルパー養成研修会	直接	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
6	骨髄提供希望者登録推進事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>7保健福祉事務所にてドナー登録を受け付け、15名を登録</li> <li>市町村がドナー等へ助成金を支給した場合にその一部を補助する補助金を創設。10市町村が活用した。</li> </ul>	
7	難病医療提供体制整備事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>難病診療センター相談実績 789件</li> <li>病床確保協力金支給実績 医療機関数1（実2名、延べ3名）</li> </ul>	

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
2	生活習慣病対策推進事業		709 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	全県的な生活習慣病医療連携体制の整備	直接	第6回信州クリニカルパス研究会を2月13日（土）相澤病院ヤマサホールにて開催の準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い中止。（参加者の多くが医師、看護師はじめ医療従事者であり、現状での実施は困難であった）	

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
3	アレルギー疾患対策推進事業		0 千円	76 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	県内関係者、患者を含めた連絡会の開催	直接	長野県アレルギー疾患医療連絡会議を1月18日（月）に開催。現状の把握、及びアレルギー疾患医療拠点病院指定に向けて意見交換を行った。	

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
4	慢性腎臓病(CKD)対策推進事業		— 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	長野県慢性腎臓病(CKD)対策連絡会(仮)の開催	直接	新型コロナウイルス感染症の影響により中止。	